

家庭学習の手引き

3年



自主的な学習習慣を身につける

保護者のみなさんへ

☆ 3年生では……

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、心も体も大きく成長する時期です。また、言葉の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになると言われています。

しかし、低学年に比べて学習内容が増えるので、「勉強がむずかしくなった」というとまどいや苦手意識をもつ子どもが出てきます。自信をもたせたり、意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

☆ 3年生の学習について

- 総合的な学習の時間や、社会科や理科の学習が始まり、学習内容が大きく広がります。
- 国語辞典の使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなります。
- ローマ字の学習も3年生から始まります。
- 算数では、四則計算（+，−，×，÷）の基礎・基本を徹底して学ぶとともに、抽象的な内容も学ぶようになります。

学習時間のめやす

(宿題 + 自主的な学習)

30分以上

家庭での支援についてのお願い

- ☆ まず始めに学習する場所の整理整頓をしてから、自分で宿題を確認し、学習に取りかかるように声かけをお願いします。
- ☆ 学校からのお便りなどを手渡す習慣をつけさせてください。
- ☆ 時間割や持ち物などの準備を自分でできるよう、声かけや点検をするなどの支援をお願いします。
- ☆ 社会科や理科で学習する、地域社会の文化や産業、身近な自然などに触れる体験をさせてください。
- ☆ 家族の一員としてできるだけお手伝いをさせてください。

※ご家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を引き出してください。

かてい学習のないよう 3年

自主的な学習習慣を身につけよう

- ◎ かてい学習で、学校で学んだことをもう一度ふり返ることが大切です。
- ◎ 毎日、こつこつとつづけていくことで学習したことがしっかりと身につきます。
- ◎ できることから、つづけてがんばってみましょう。

学習時間のめやす 30分以上



宿題のほかにこんな学習もしてみよう!

国語

- ☆ きょうみのある本の音読や読書をする。
- ☆ 正しい書き順で、とめ・はね・はらいに気をつけて、漢字練習ちょうに漢字の練習をする。
- ☆ 教科書に出てくる詩や物語などを正しく書き写してみる。(し写)
- ☆ 本を読んだ感想を書く。
- ☆ 身の回りにあるローマ字をさがしてみる。
- ☆ わからない言葉を国語じてんで調べて、ノートに意味を書いてみる。

算数

- ☆ まちがえた問題をどうしてまちがえたのか考えて、まちがえなくなるまでやり直す。
- ☆ 三角じょうぎやコンパスなどが正かくに使えるように練習する。
- ☆ 教科書の次に学習するところを読んでおく。
- ☆ 自分で文章問題を作り、といてみる。

そのた

- ☆ 学校で学習したことを、もう一度家庭学習ノートに書きうつしてみる。
- ☆ テストやプリントでまちがえたところや、むずかしかったところを、もう一度やり直す。
- ☆ 植物や動物、身の回りのふしげなことを図かんやじてんで調べてみる。
- ☆ 地図ちようを使って、とく島県や他の地いきについて調べる。

